

射水市高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画策定のための

在宅介護実態調査

結果報告書 【概要版】

令和8年7月

射 水 市

目 次

I	調査の概要	1
II	調査結果	2
1	基本属性について	2
2	家族介護の状況について	4
3	健康状態・医療利用について	13
4	相談・孤独感・将来不安について	16
5	終活・認知症に関する意識について	19
6	介護者の就労状況と負担について	22
7	介護保険制度・高齢者福祉に関する意見・要望について	28

I 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、令和9年度から3年間を計画期間とする「射水市高齢者保健福祉計画・第10期介護保険事業計画」の策定に向け、居宅の要支援・要介護認定者を対象に、居宅要支援・要介護認定者及び主な介護者に在宅介護の実態や介護と仕事の両立等の状況を把握し、計画に反映させていただくことを目的として実施しました。

(2) 実施概要

調査対象	在宅の要支援・養介護認定者
調査期間	令和7年12月15日（月）～令和8年3月31日（火）
調査方法	認定調査員による聞き取り調査
配付・回収	回収：603票

(3) 報告書の見方

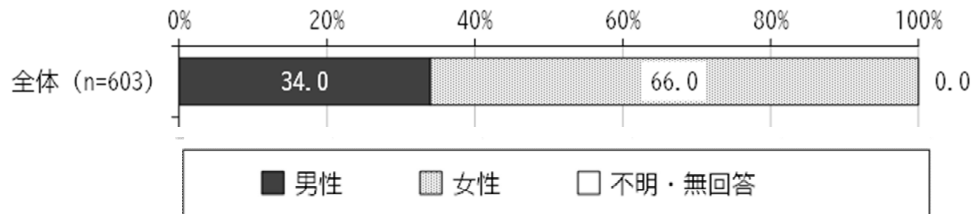
- 「調査結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、構成比算出の母数（回答者数）を示しています。
- 百分比による集計では、回答者数（該当質問においては該当者数）を100%として算出し、本文及び図表の数字に関しては、すべて小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記します。
また、複数回答の設問では、すべての比率の合計が100%を超えることがあります。
- 設問の中には前問に答えた人のみが答える「限定設問」があり、表中の「回答者数」が全体より少なくなる場合があります。
- 図表中の数値は四捨五入により表示しているため、合計や増減の数値が表示上の数値の計算結果と合わない場合があります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果または回答者が皆無であることを表します。
- 母数が100未満の場合の百分率は、統計的誤差が大きい可能性が高いので数値の取扱いには特に注意が必要となります。
- 選択肢の語句が長い場合、本文中及び図表中では省略した表現を用いる場合があります。
- 「その他」「不明・無回答」を除き、回答の高いもの第1位、第2位、第3位に網掛けをしています。
- 集計対象者数（n値）が少ない（10件未満）クロス集計について、図表の網掛け及びコメント対象外としています。

Ⅱ 調査結果

1 基本属性について

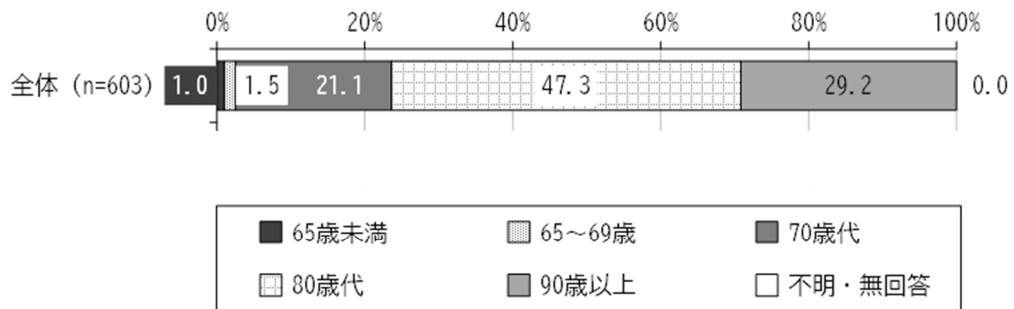
(1) 性別

全体で「男性」が 34.0%、「女性」が 66.0%となっています。



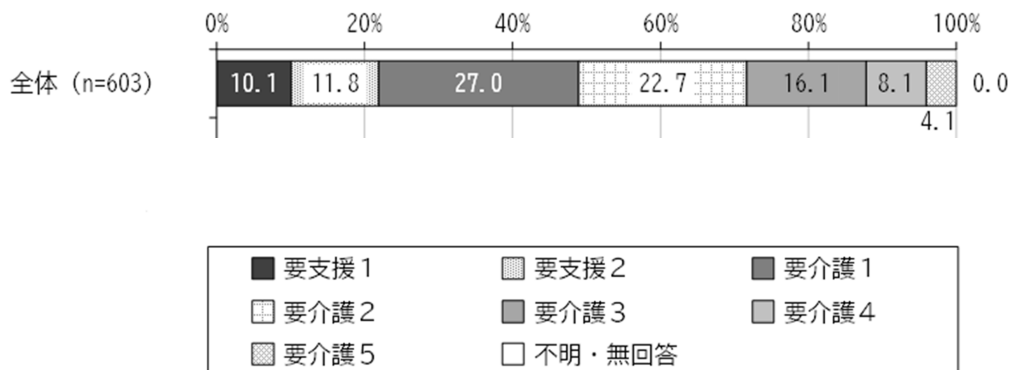
(2) 年齢

全体で「80 歳代」が 47.3%と最も高く、次いで「90 歳以上」が 29.2%、「70 歳代」が 21.1%となっています。



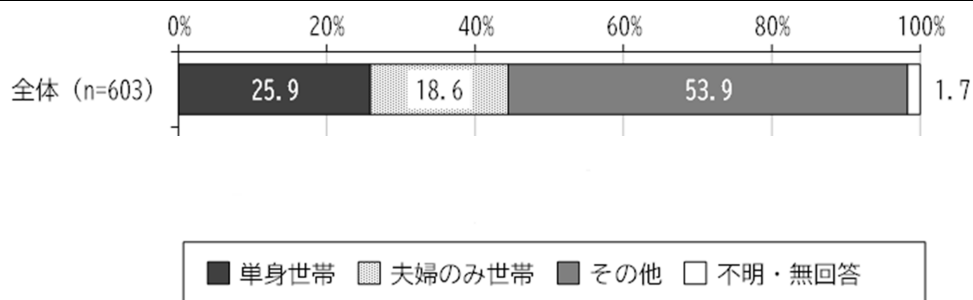
(3) 要支援・要介護度

全体で「要介護 1」が 27.0%と最も高くなっています。



(4) 世帯構成について教えてください。

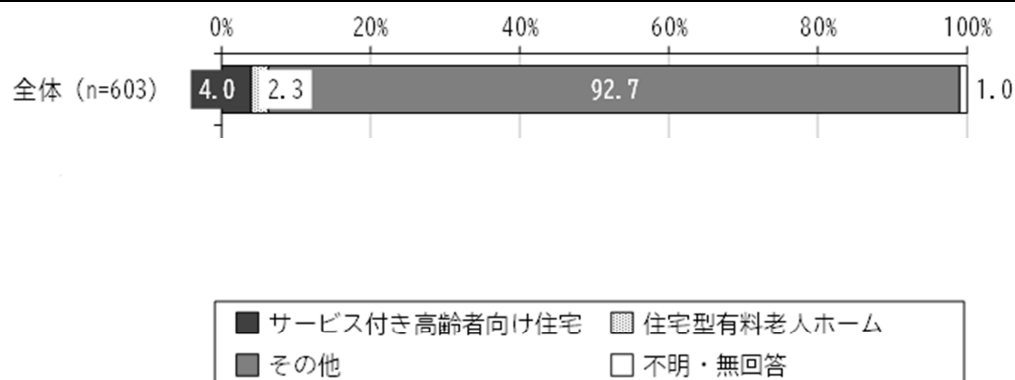
全体で「その他」を除くと、「単身世帯」が25.9%と最も高くなっています。



主なその他回答		
息子夫婦との同居	長女夫婦と同居	子と同居
本人と子ども	3世代世帯	2世帯住居

(5) 現在のお住まいについて教えてください。

全体で「その他」を除くと、「サービス付き高齢者向け住宅」が4.0%と最も高くなっています。

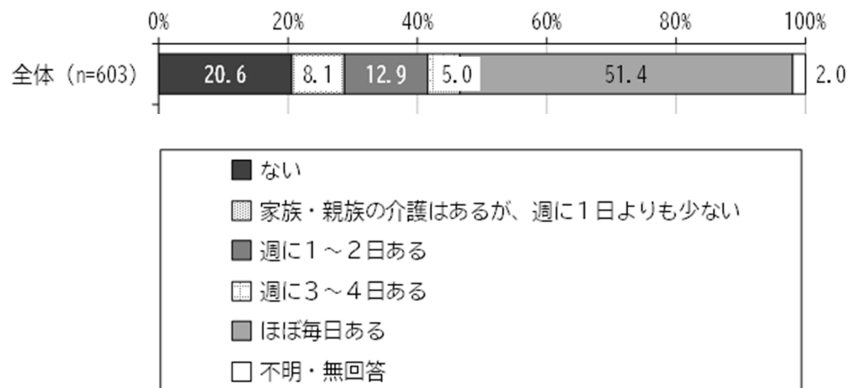


主なその他回答		
持ち家（自宅）	市営住宅・県営住宅	ケアハウス
ショートステイ先	小規模多機能型居宅介護	

2 家族介護の状況について

(1) ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）

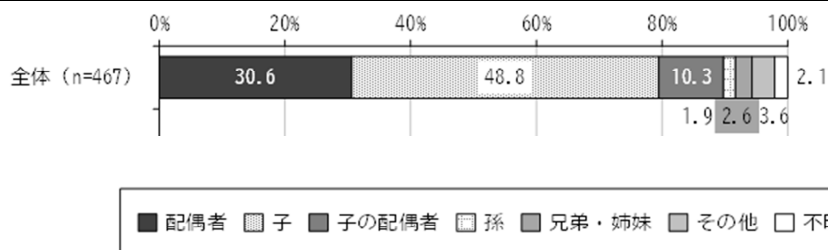
全体で「ほぼ毎日ある」が51.4%と最も高くなっています。



(1) で「ない」以外を選択した方のみ

(2) 主な介護者の方は、どなたですか

全体で「子」が48.8%と最も高くなっています。

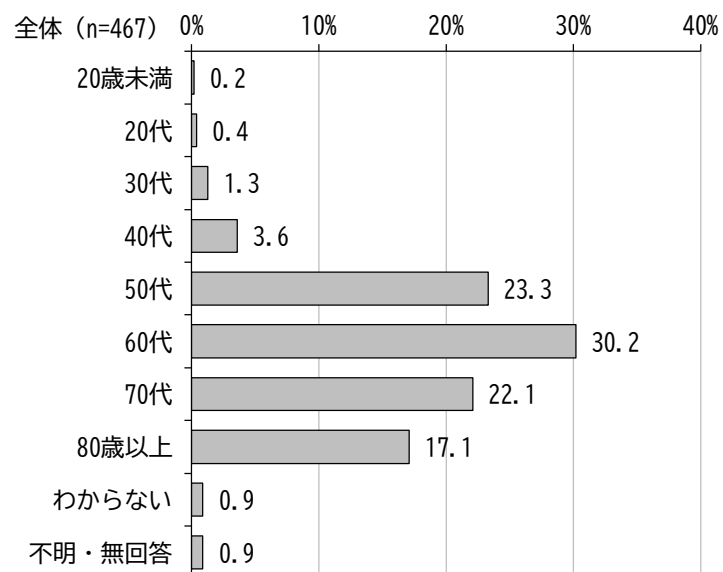


主なその他回答		
姪・甥	従妹・いとこ	友人・近所の方
介護サービスの職員	後見人	

(1) で「ない」以外を選択した方のみ

(3) 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください

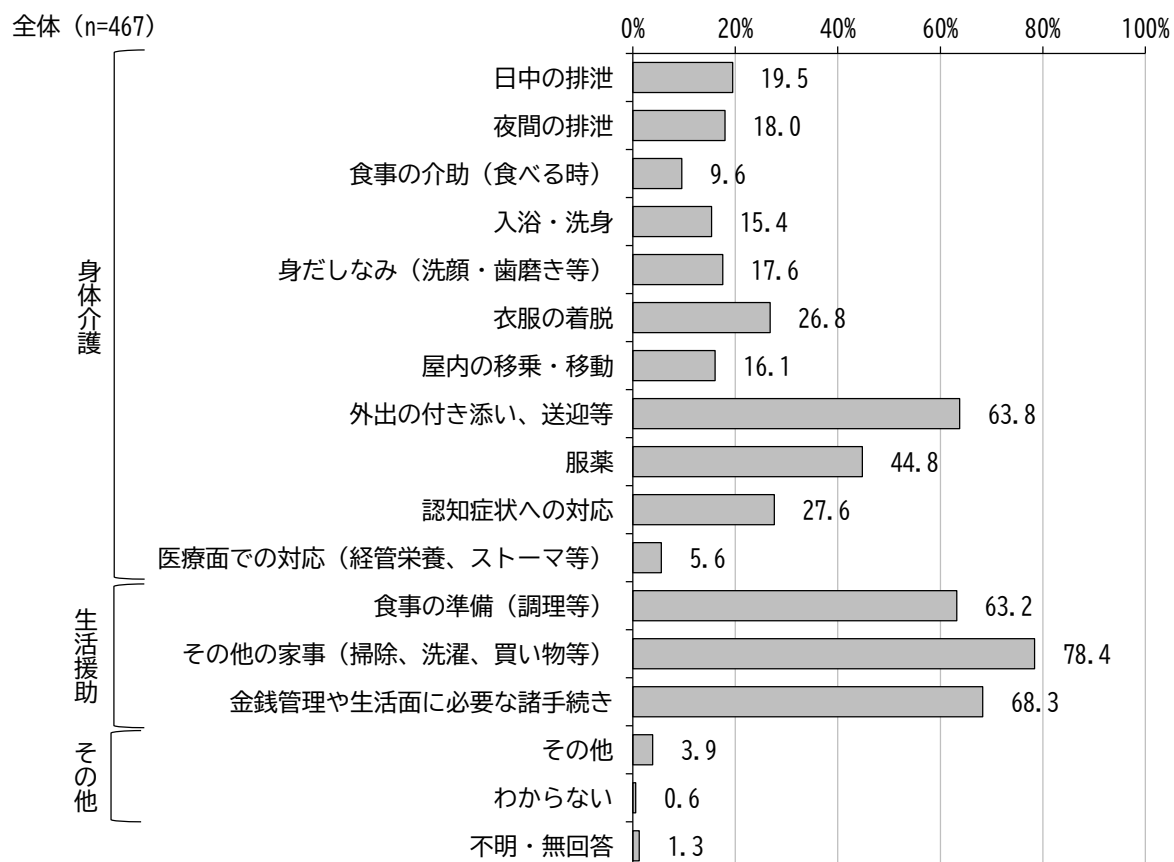
全体で「60代」が30.2%と最も高くなっています。



(1)で「ない」以外を選択した方のみ

(4) 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（複数回答）

全体で「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が78.4%と最も高くなっています。

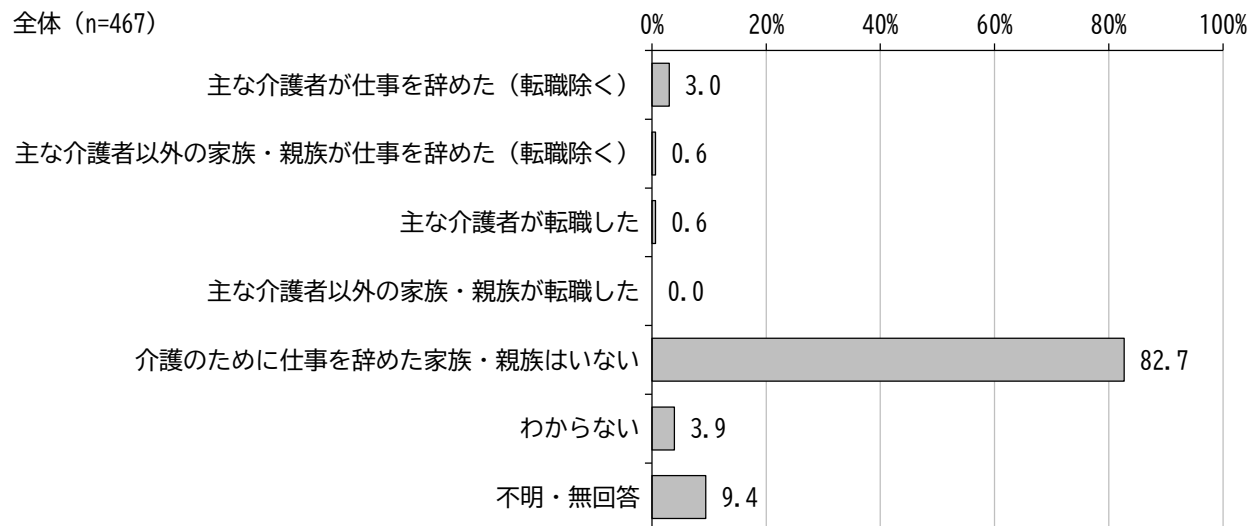


主なその他回答	
安否確認・電話での見守り	季節変わりの準備
生活面での悩み事相談・愚痴聞き	入院などの手続き
受診への付き添い・送迎	投薬の見守り

(1) で「ない」以外を選択した方のみ

(5) ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）
（複数回答）

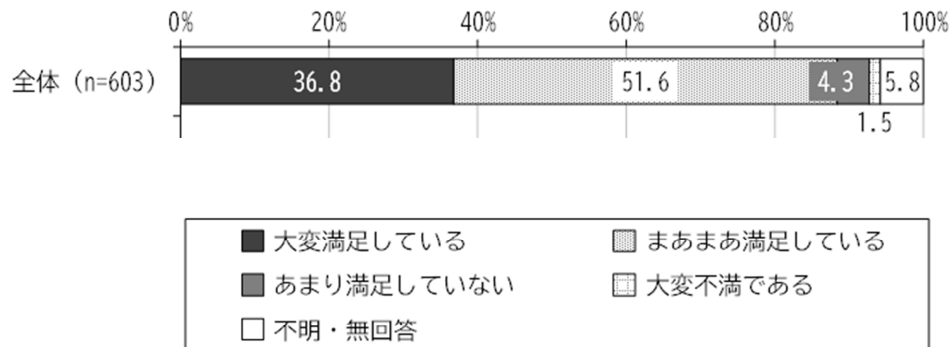
全体で「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が82.7%と最も高くなっています。



(6) 在宅生活において受けている日常の療養支援について

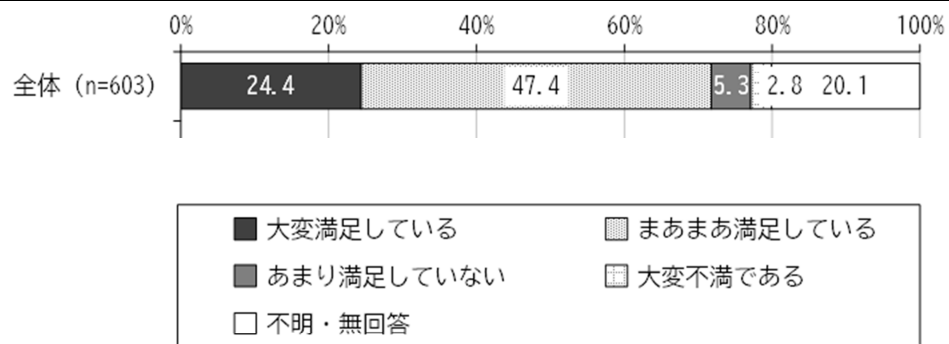
①現在利用している日常の医療や介護サービスに満足していますか

全体で「まあまあ満足している」が51.6%と最も高くなっています。



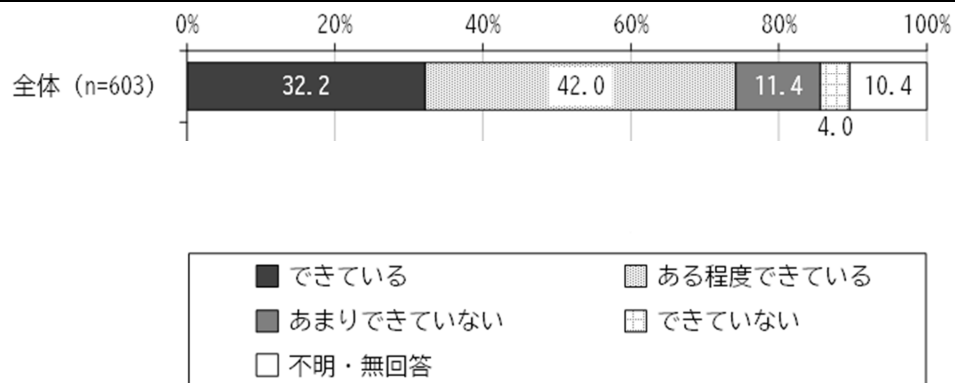
②入院時や退院時のサービス調整に満足していますか

全体で「まあまあ満足している」が47.4%と最も高くなっています。



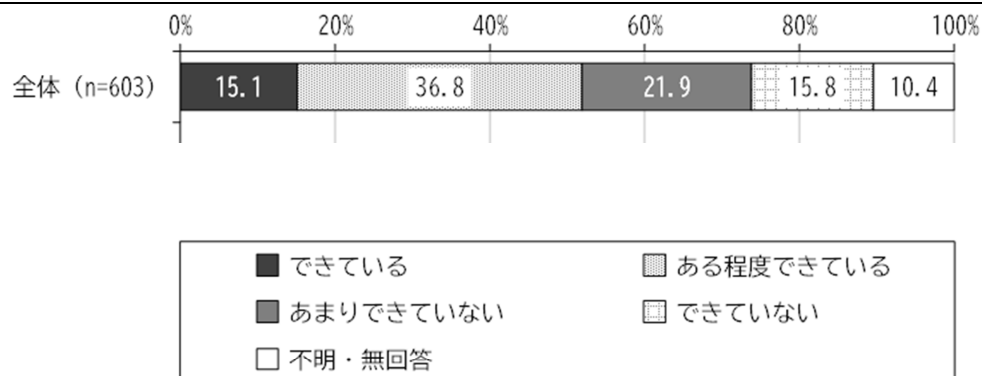
③急変時に適切な対応してくれる体制ができていると思いますか

全体で「ある程度できている」が42.0%と最も高くなっています。



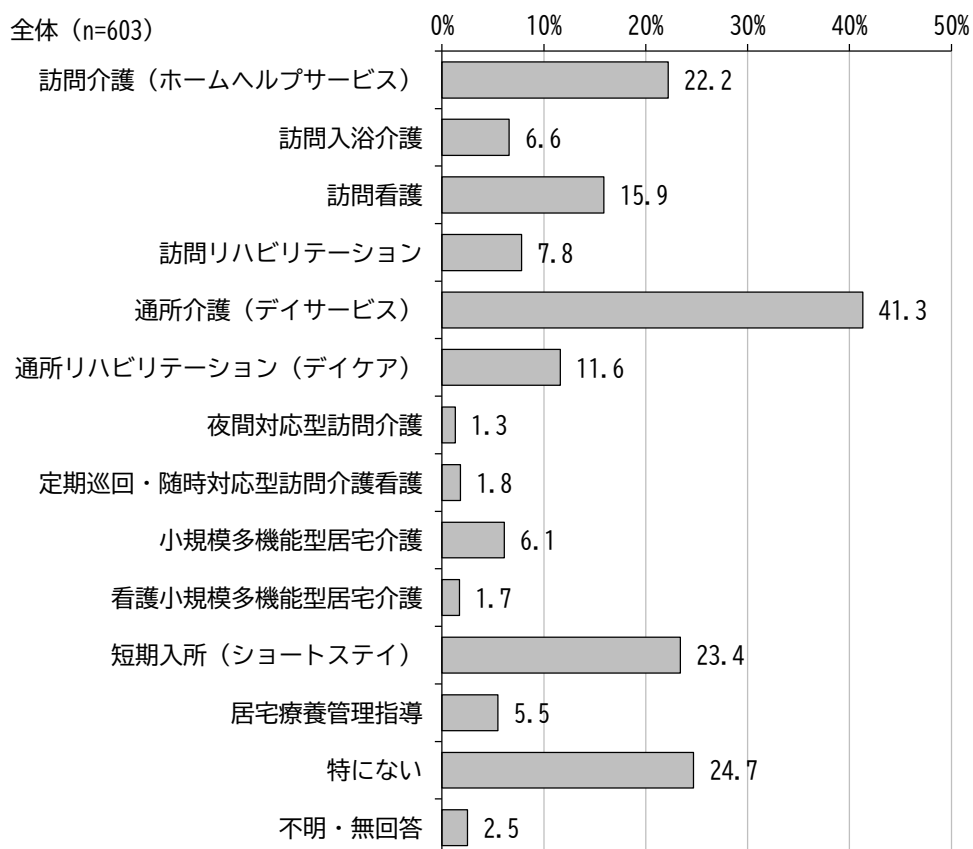
④人生の最終段階の過ごし方について、ご自身の希望がご家族や関係者と共有できていると思いますか

全体で「ある程度できている」が36.8%と最も高くなっています。



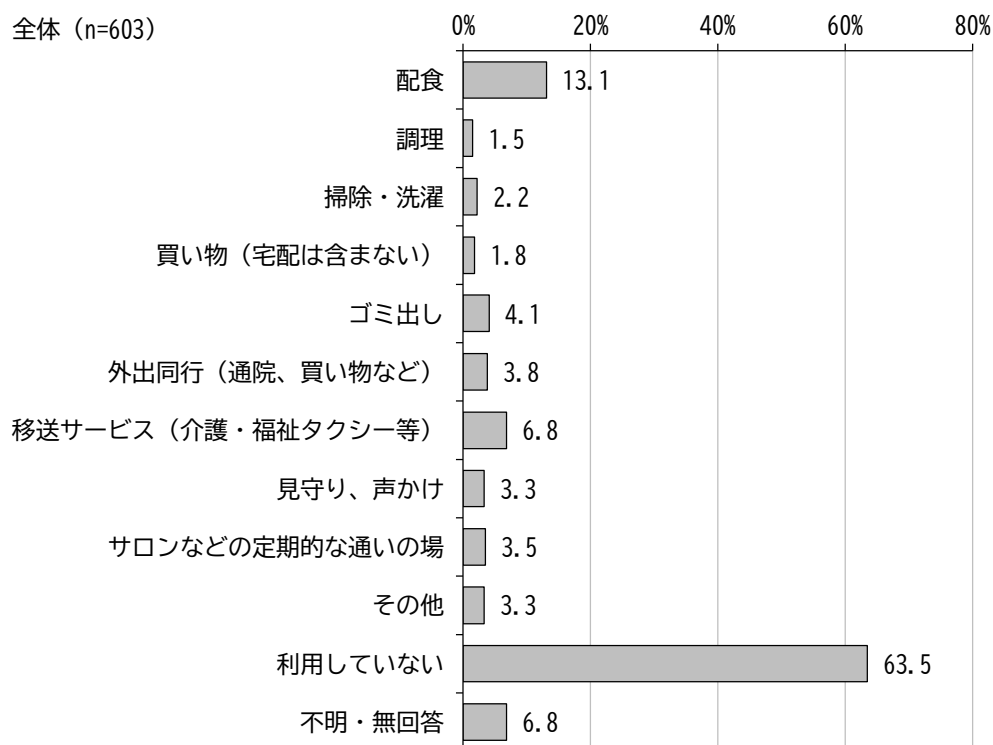
(7) 今後も在宅生活を継続するために必要な介護保険サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数回答）

全体で「通所介護（デイサービス）」が41.3%と最も高くなっています。



(8) 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください
(複数回答)

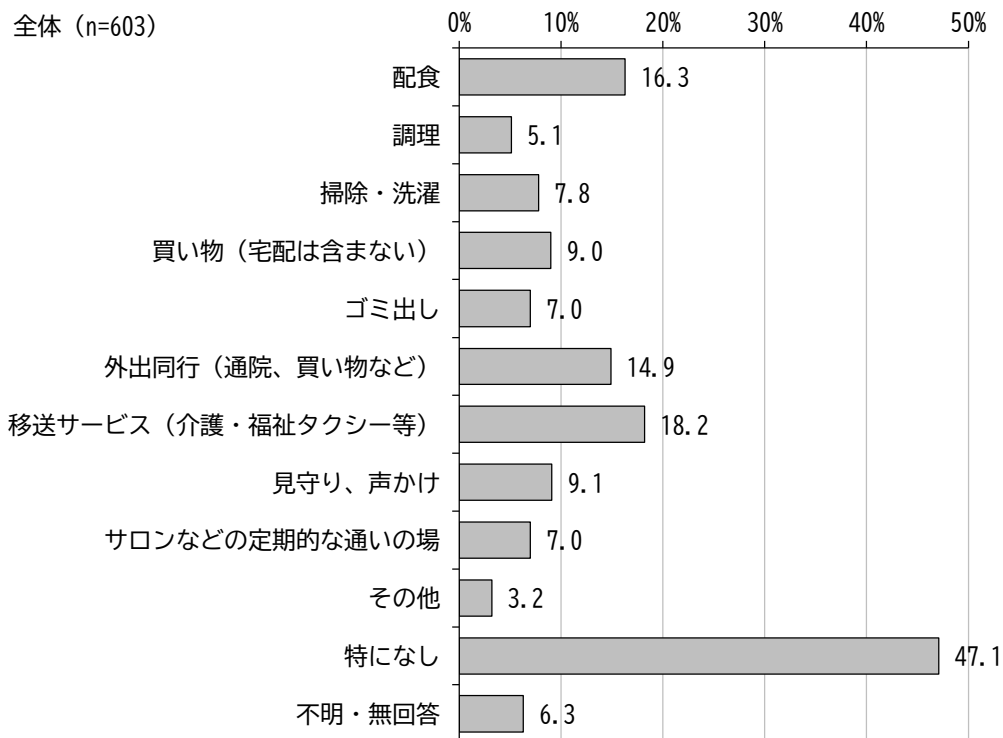
全体で「利用していない」(63.5%)を除くと、「配食」が13.1%と最も高くなっています。



主なその他回答	
スーパーの買物サービス・移動販売車	シルバー人材・薬の配達
自費レンタル車椅子	マッサージ (訪問)
除雪	おむつ支給

(9) 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数回答）

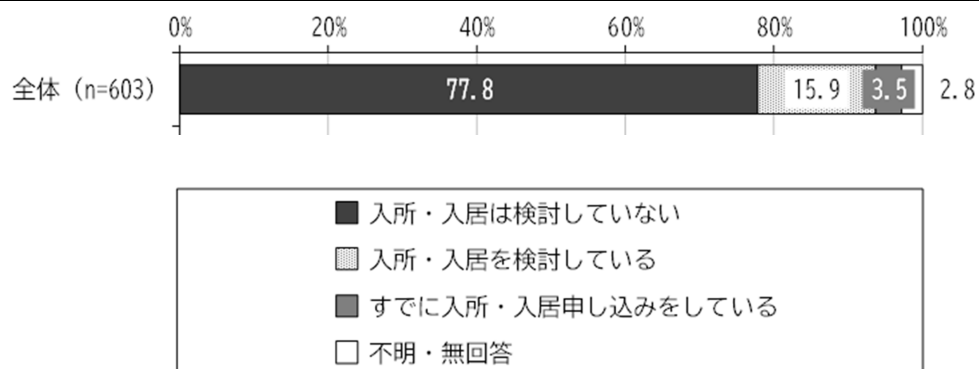
全体で「特になし」（47.1%）を除くと、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が18.2%と最も高くなっています。



主なその他回答
草むしり
主介護者が病気になった時に、すぐ預かってくれる施設
ゴミ当番（将来当番できる人がいなくなることへの不安）
病院への送迎（タクシーがない地域）
除雪
会話ボランティア
おむつが必要な人への補助の充実

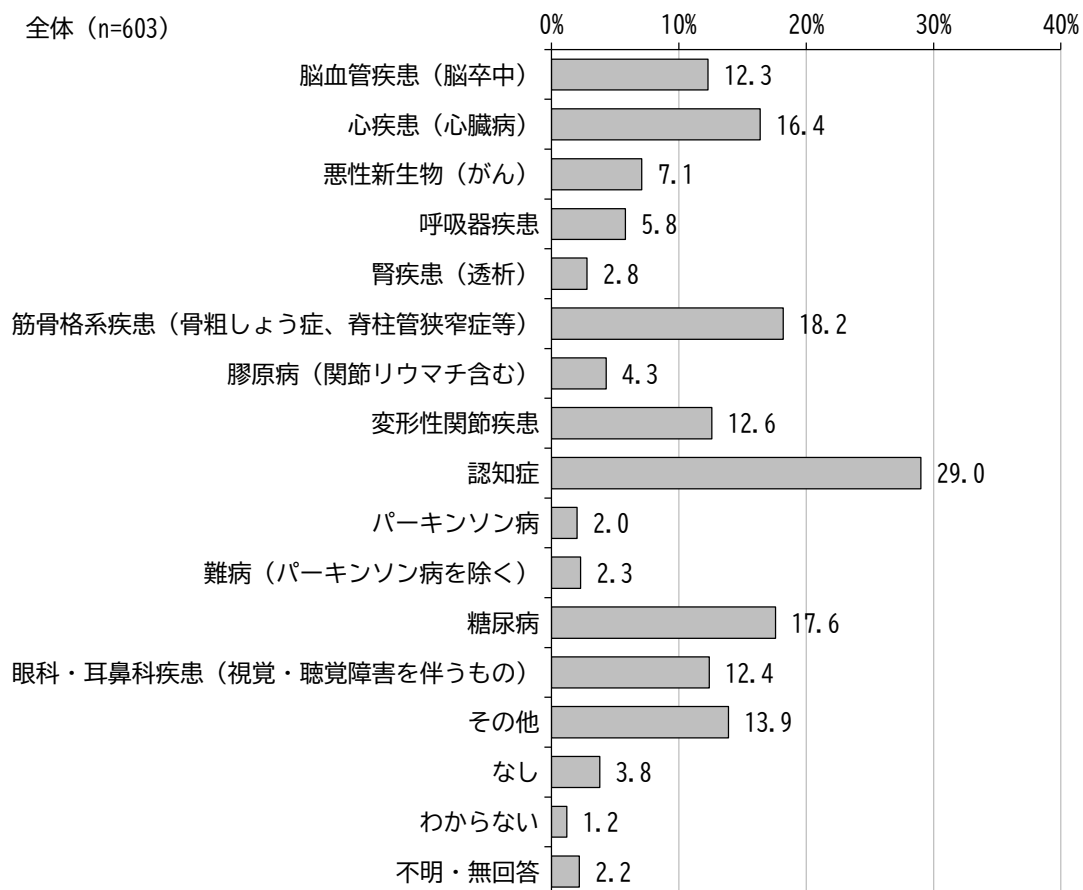
(10) 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください

全体で「入所・入居は検討していない」が77.8%と最も高くなっています。



3 健康状態・医療利用について

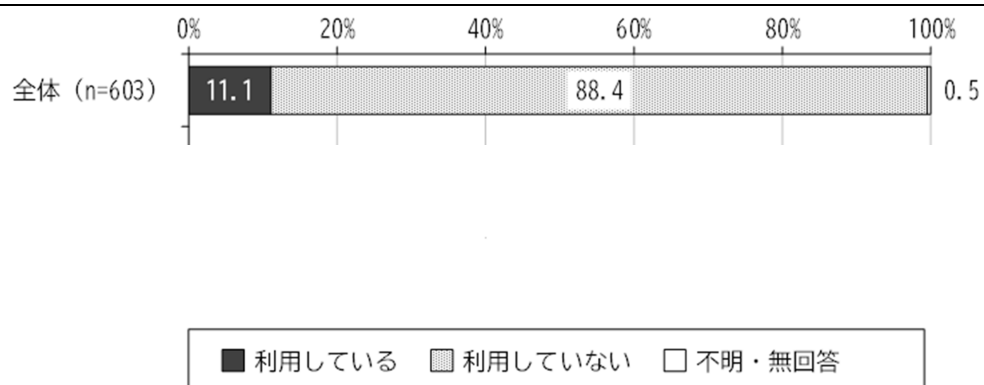
(1) ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください（複数回答）
全体で「認知症」が29.0%と最も高くなっています。



主なその他回答	
高血圧・高脂血症	リウマチ・リウマチ性多発筋痛
廃用症候群	高度フレイル
メニエール病	パーキンソン症候群
圧迫骨折・骨折後遺症	うつ病

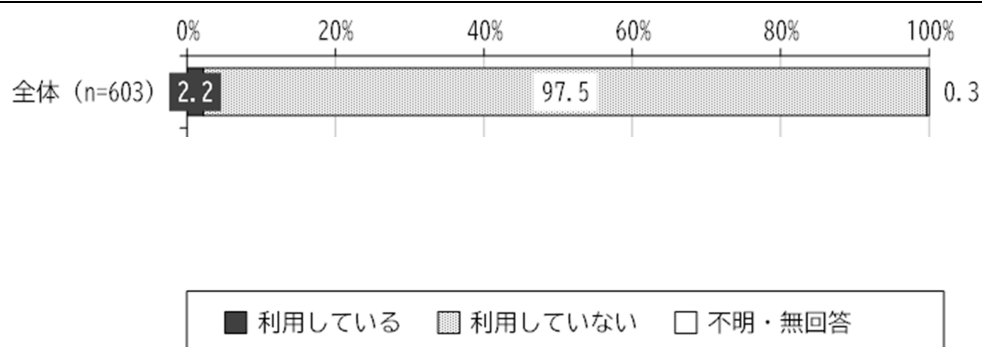
(2) ご本人(認定調査対象者)は、現在、訪問診療を利用していますか

全体で「利用していない」が88.4%と最も高くなっています。



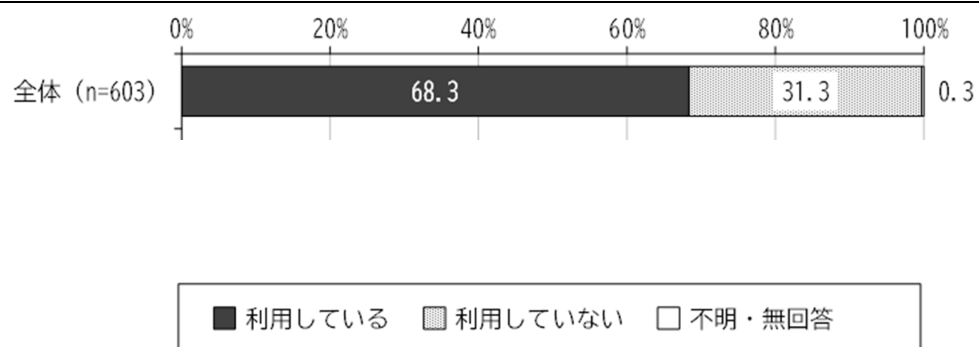
(3) ご本人(認定調査対象者)は、現在、訪問歯科診療を利用していますか

全体で「利用していない」が97.5%と最も高くなっています。



(4) 現在、(住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の) 介護保険サービスを利用していますか

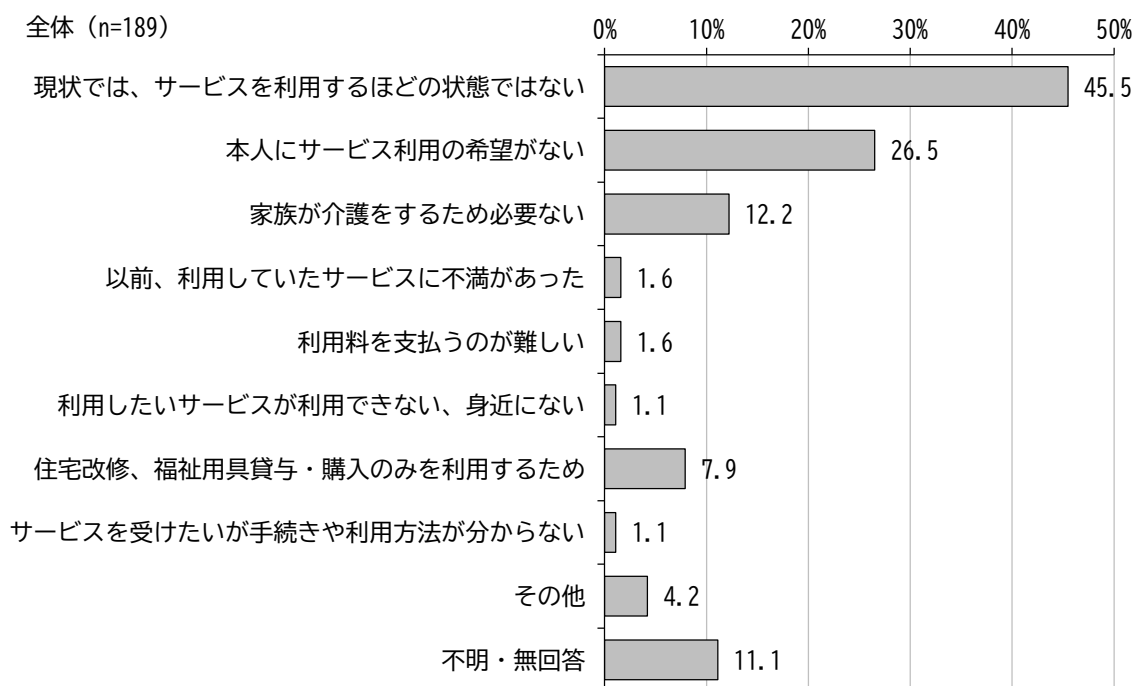
全体で「利用している」が68.3%と最も高くなっています。



(4)で「利用していない」を選択した方のみ

(5) 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数回答）

全体で「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が45.5%と最も高くなっています。

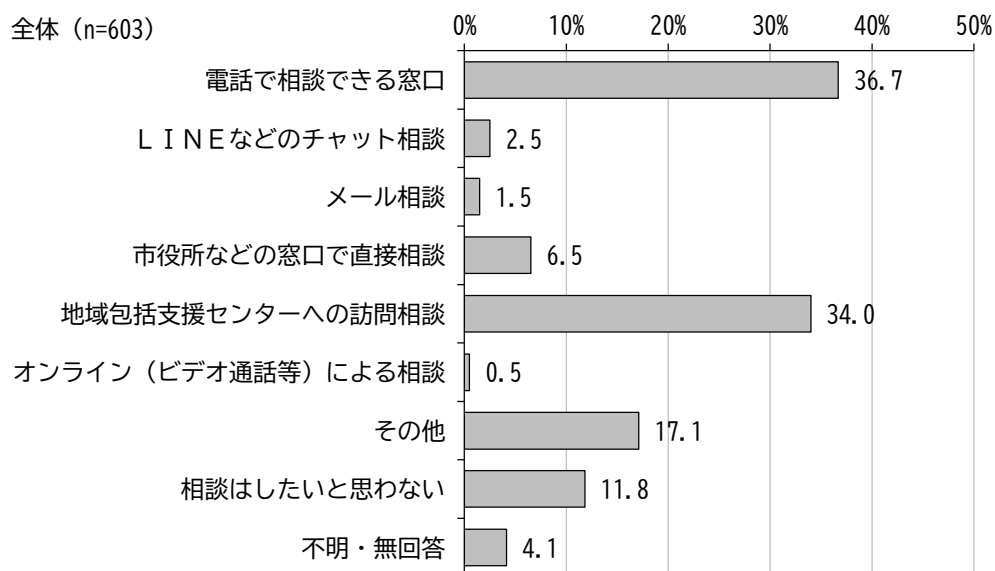


主なその他回答
どんなサービスがあるか知らない
今後利用予定（デイサービス調整中）
要介護度の点数では借りられないので持ち出し
断られた
夫のサービスで賄える
現在入院中のため

4 相談・孤独感・将来不安について

(1) 生活の困りごとについて相談したいとき、ご本人（認定調査対象者）が「相談しやすい」と感じる方法はどれですか（複数回答）

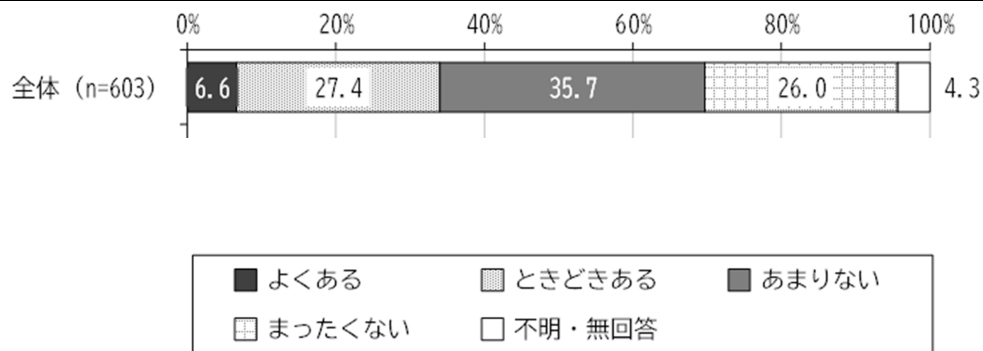
全体で「電話で相談できる窓口」が 36.7%と最も高くなっています。



主なその他回答
ケアマネジャーへの訪問・電話相談
動けない人のために家に来て相談を聞いてくれるよろず相談
利用している施設・サービス事業所へ相談
地域包括支援センターからの訪問相談
民生委員へ直接話をする
家族を通じての相談

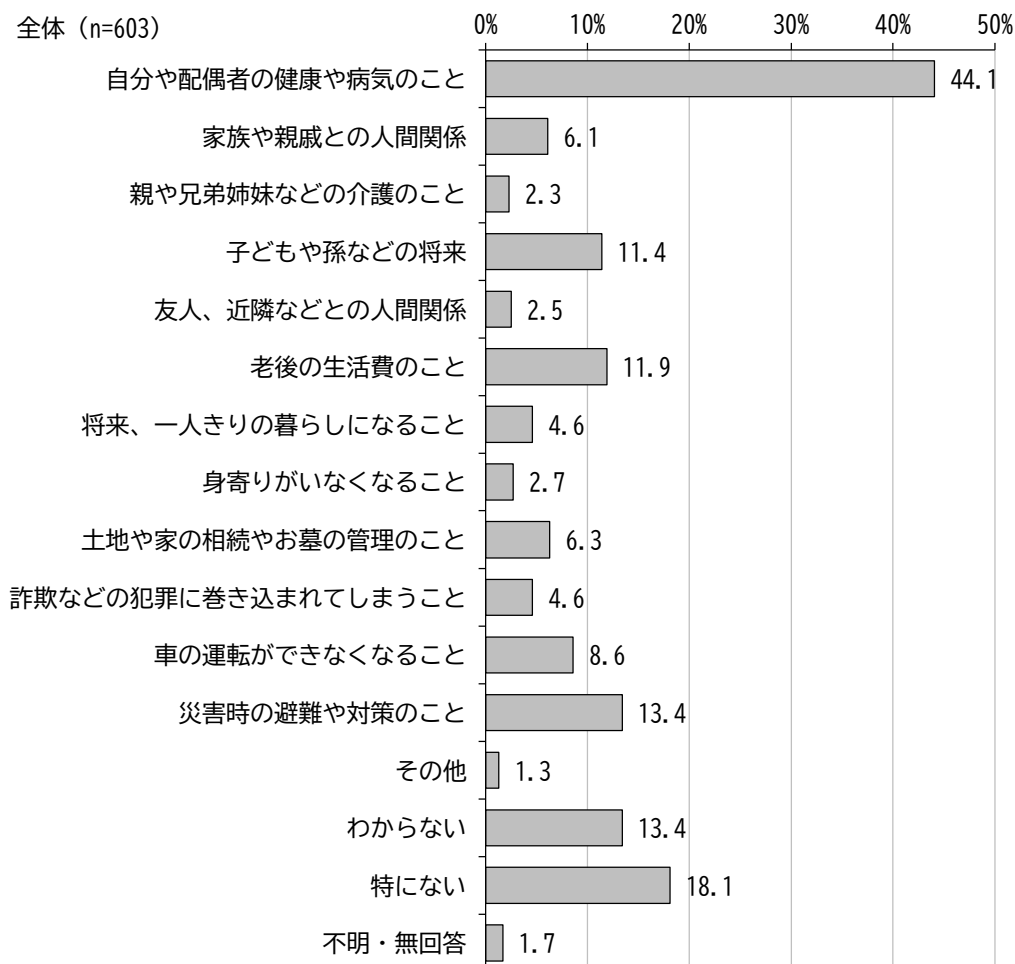
(2) 日常生活の中で、孤独・孤立を感じることはありますか

全体で「あまりない」が35.7%と最も高くなっています。



(3) ご本人（認定調査対象者）が、高齢期において不安に思うことがありますか（複数回答）

全体で「自分や配偶者の健康や病気のこと」が44.1%と最も高くなっています。

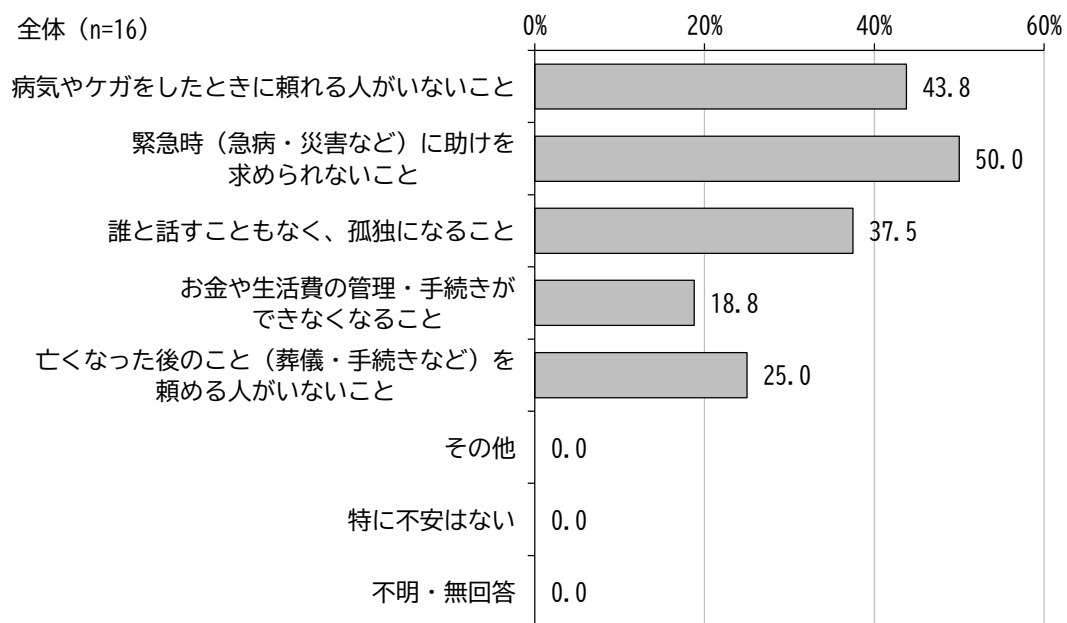


主なその他回答	
体調への不安	家族と住みたい
階段の移動	近所の頼れる人が少なくなること
知人が亡くなっていく寂しさ	迷惑をかけてしまうこと

(3) で「身寄りがいなくなること」を選択した方のみ

(4) 身寄りがいなくなることに對して、特に不安に感じることは何ですか（複数回答）

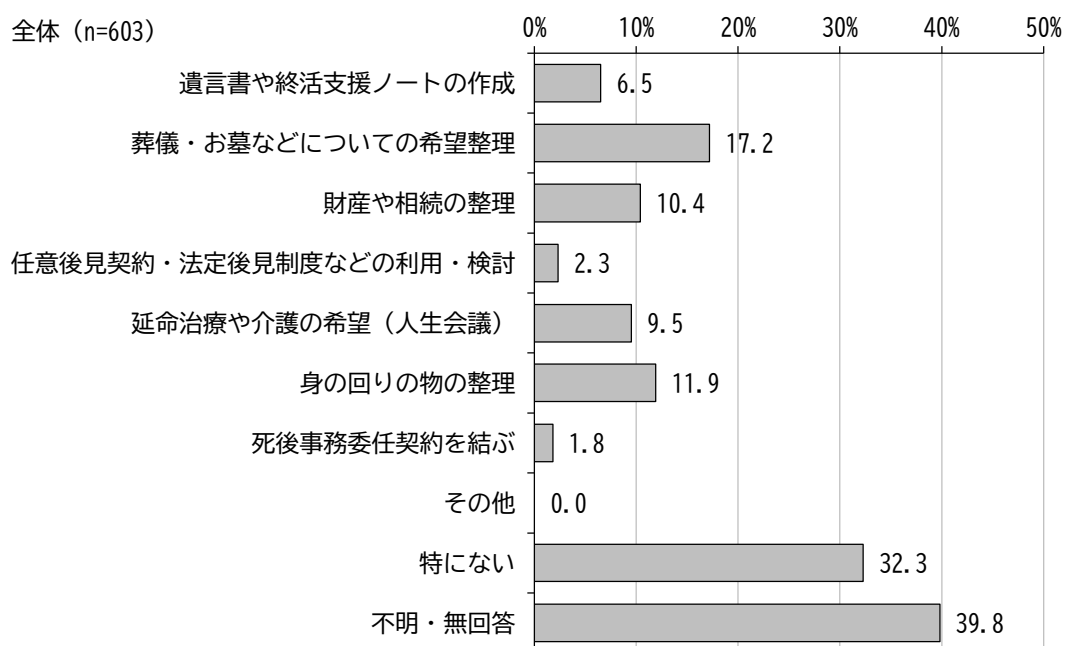
全体で「緊急時（急病・災害など）に助けを求められないこと」が 50.0%と最も高くなっています。



5 終活・認知症に関する意識について

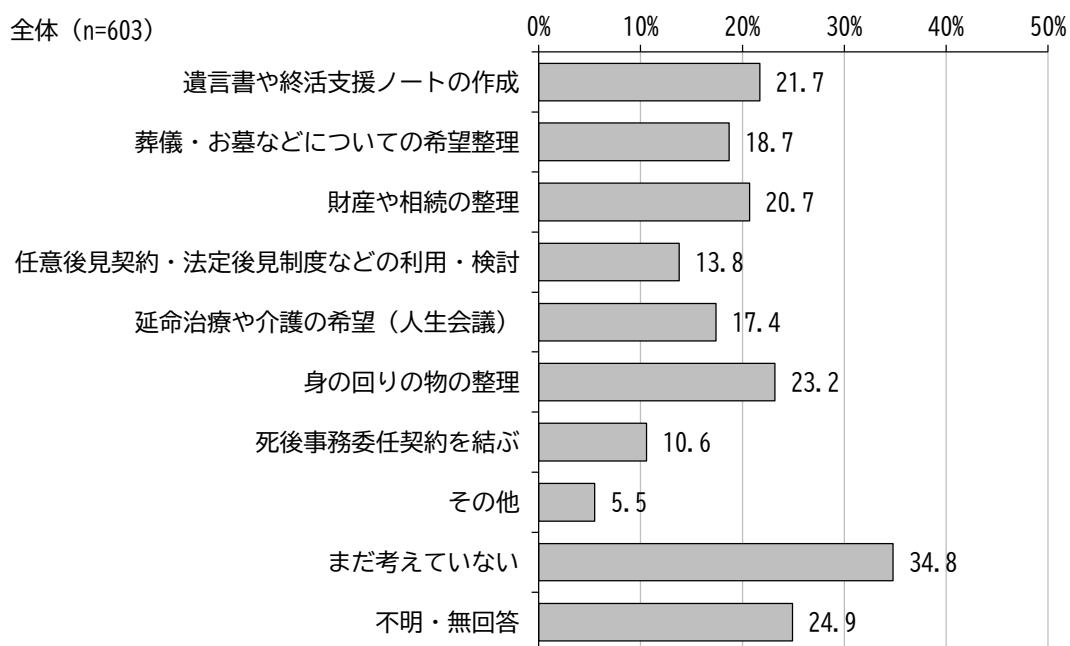
(1) 終活として、すでに準備していることはありますか（複数回答）

全体で「特にない」が 32.3%と最も高くなっています。



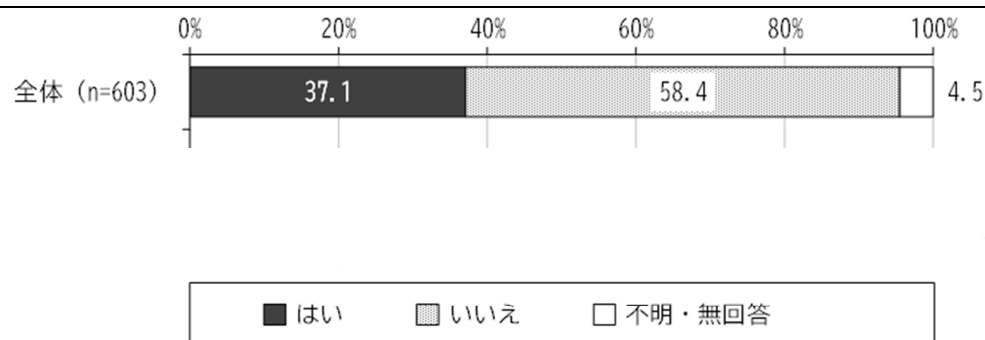
(2) 終活として、今後準備したいと思っていることはありますか（複数回答）

全体で「まだ考えていない」が 34.8%と最も高くなっています。



(3) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人はいいますか

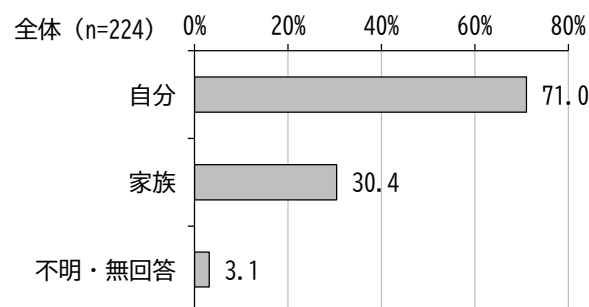
全体で「いいえ」が58.4%と最も高くなっています。



(3) で「はい」を選択した方のみ

(4) 認知症の症状があるのはどなたですか（複数回答）

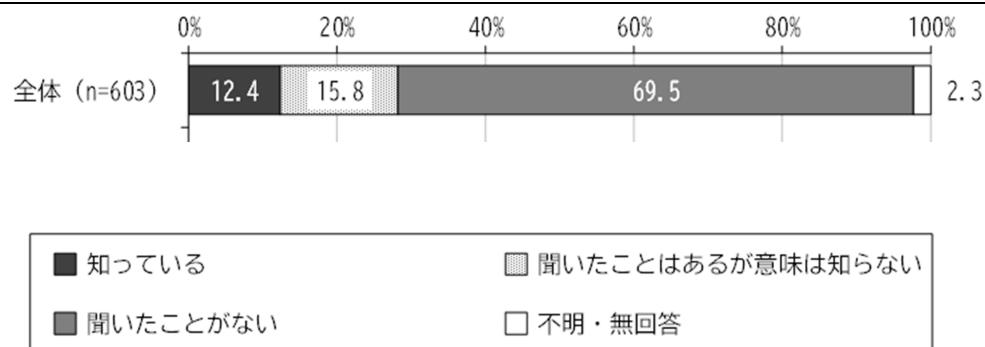
全体で「自分」が71.0%と最も高くなっています。



(5) あなたは、新しい認知症観※を知っていますか

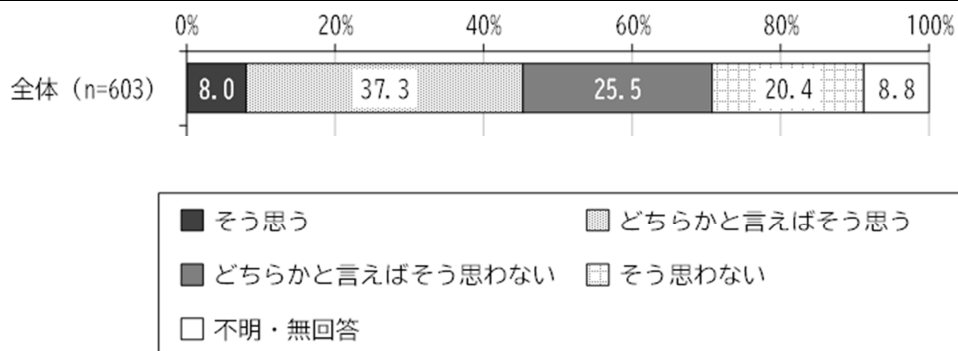
※新しい認知症観：認知症になっても一人ひとりができることややりたいことがあり、希望を持って自分らしく暮らし続けることができるという考え方です。

全体で「聞いたことがない」が69.5%と最も高くなっています。



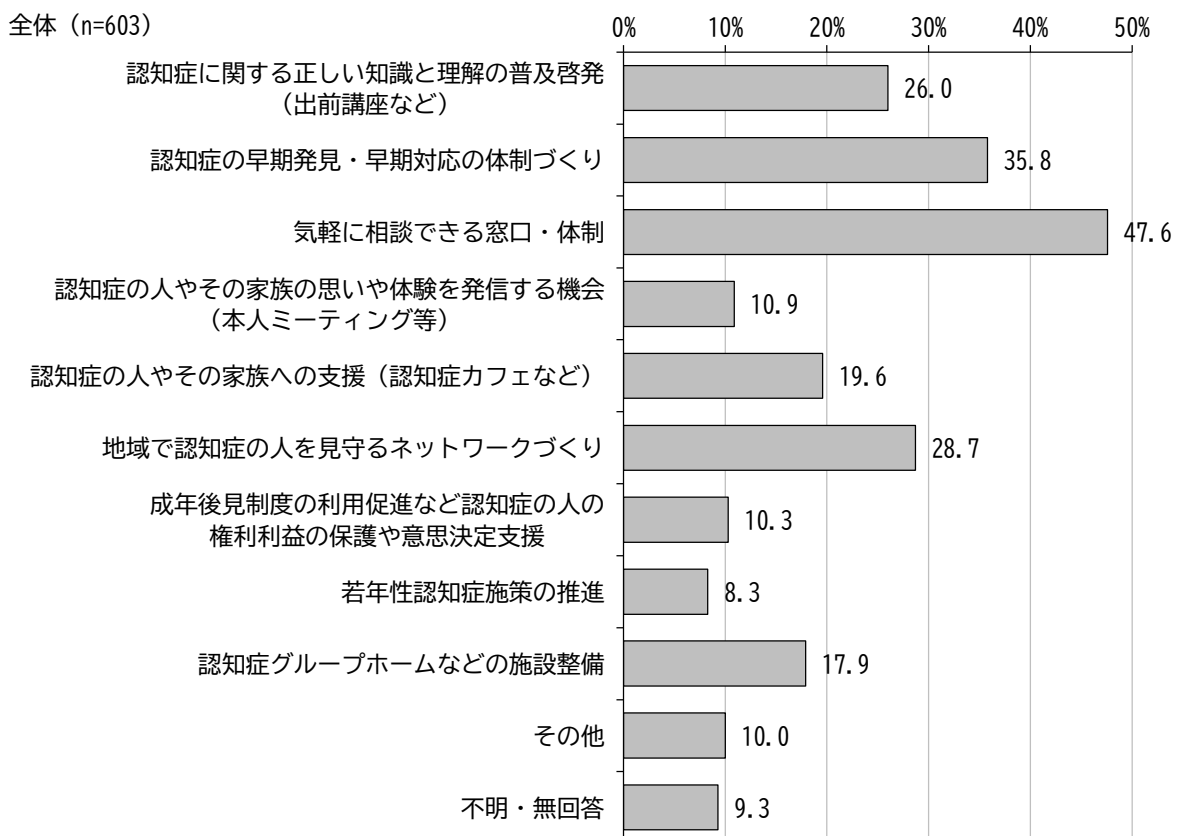
(6) 射水市は、認知症の人が自分らしく暮らせるまちになっていると思いますか

全体で「どちらかと言えばそう思う」が37.3%と最も高くなっています。



(7) 認知症の人が地域で暮らしていくために必要な支援は何だと思いますか（複数回答）

全体で「気軽に相談できる窓口・体制」が47.6%と最も高くなっています。

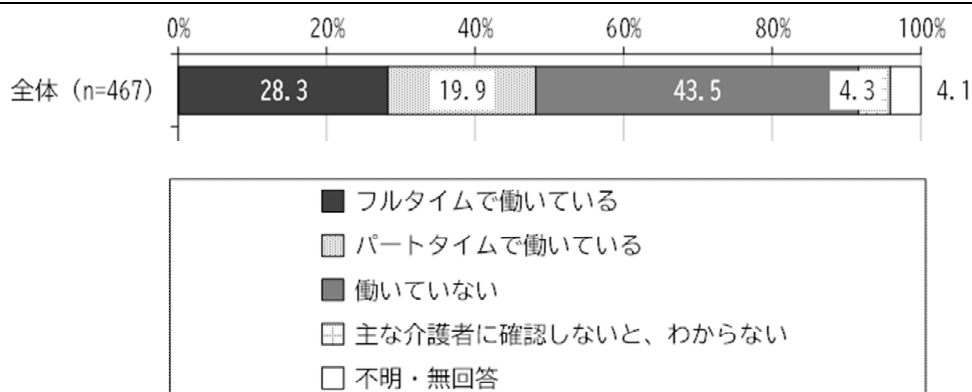


主なその他回答
経済的サポート
見守りサービス
費用のかからない相談・支援体制
民生委員による声かけ・訪問
気軽に集まれる・つながれる場所（地域の通いの場）
新しい認知症観が具体的に展開できる仕組みの実現

6 介護者の就労状況と負担について

(1) 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください

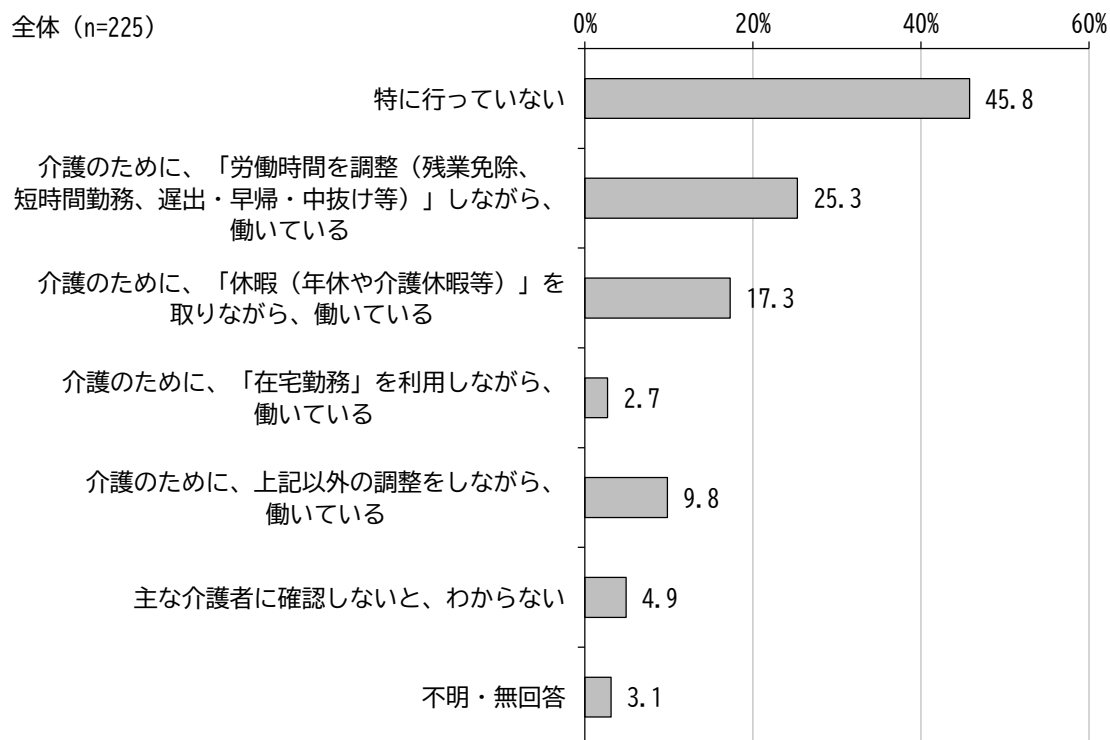
全体で「働いていない」が43.5%と最も高くなっています。



(1) で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」を選択した方のみ

(2) 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか
(複数回答)

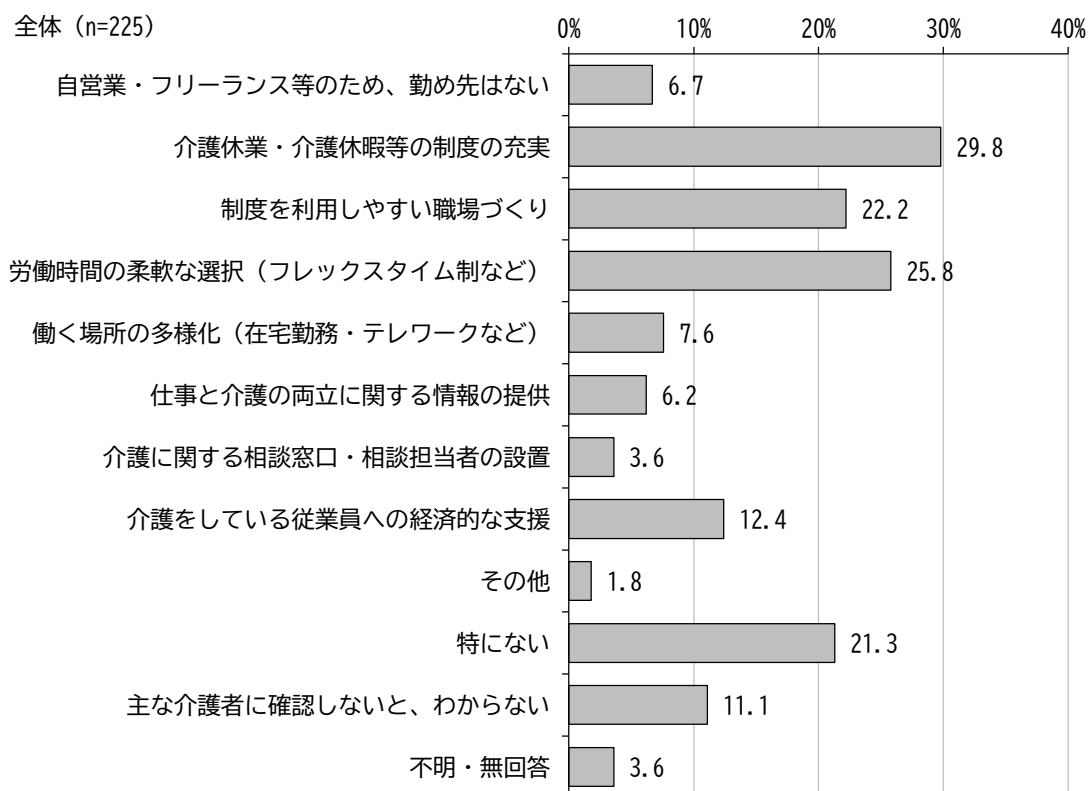
全体で「特に行っていない」が45.8%と最も高くなっています。



(1) で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」を選択した方のみ

(3) 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（複数回答）

全体で「介護休業・介護休暇等の制度の充実」が 29.8%と最も高くなっています。

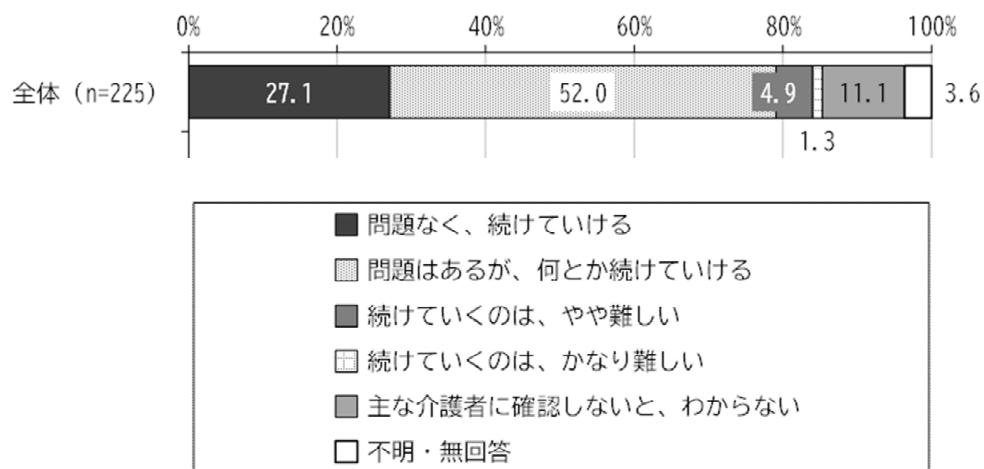


主なその他回答
自分の代わりに現在行っている仕事ができる人を配置してもらう
介護支援制度の実効性のある運用（机上の空論でなく当事者目線の支援）
正社員と同等の福利厚生

(1)で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」を選択した方のみ

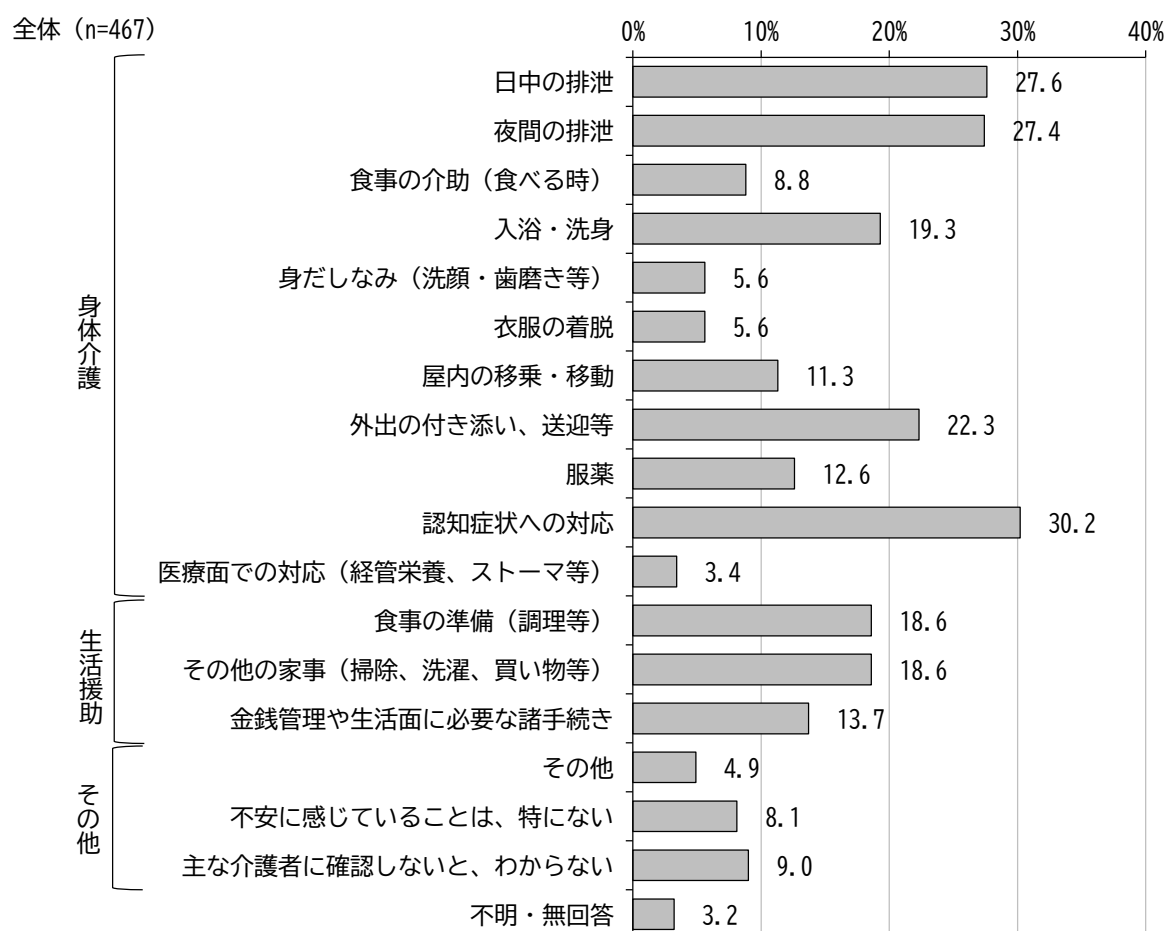
(4) 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか

全体で「問題はあるが、何とか続けていける」が52.0%と最も高くなっています。



(5) 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（複数回答）

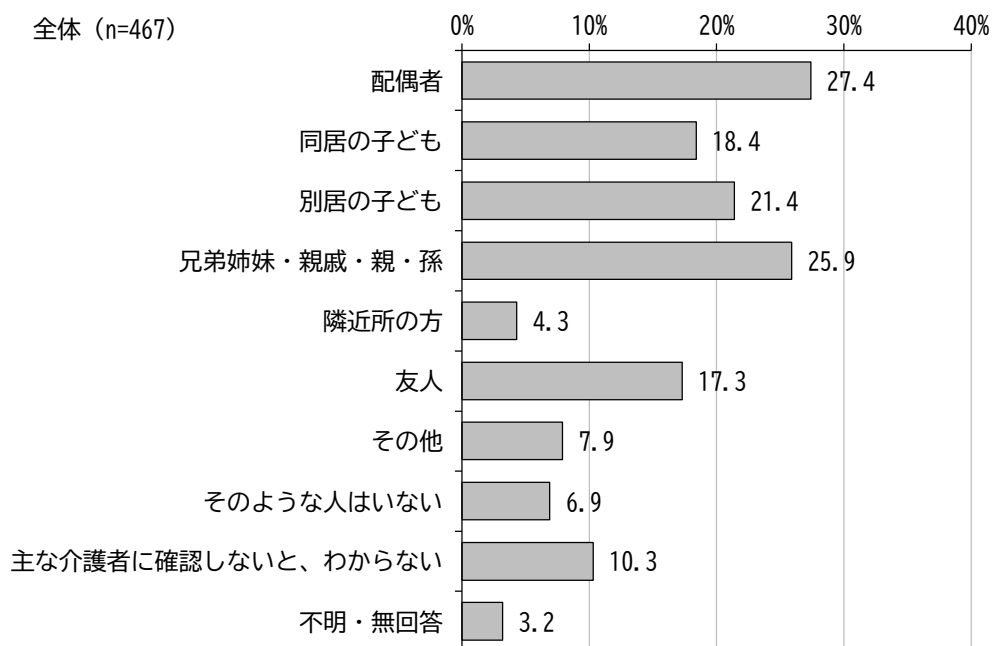
全体で「認知症状への対応」が 30.2%と最も高くなっています。



主なその他回答
金銭面・経済的なこと
緊急時の対応
急な病気や怪我への対応
自分の健康・体調不良時の対応
いつまで介護を続けられるか
主介護者が倒れたときのサービス利用の可否
短期入所利用日数の限度（介護者が1人しかいない）

(6) 主な介護者の方の心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はいますか（複数回答）

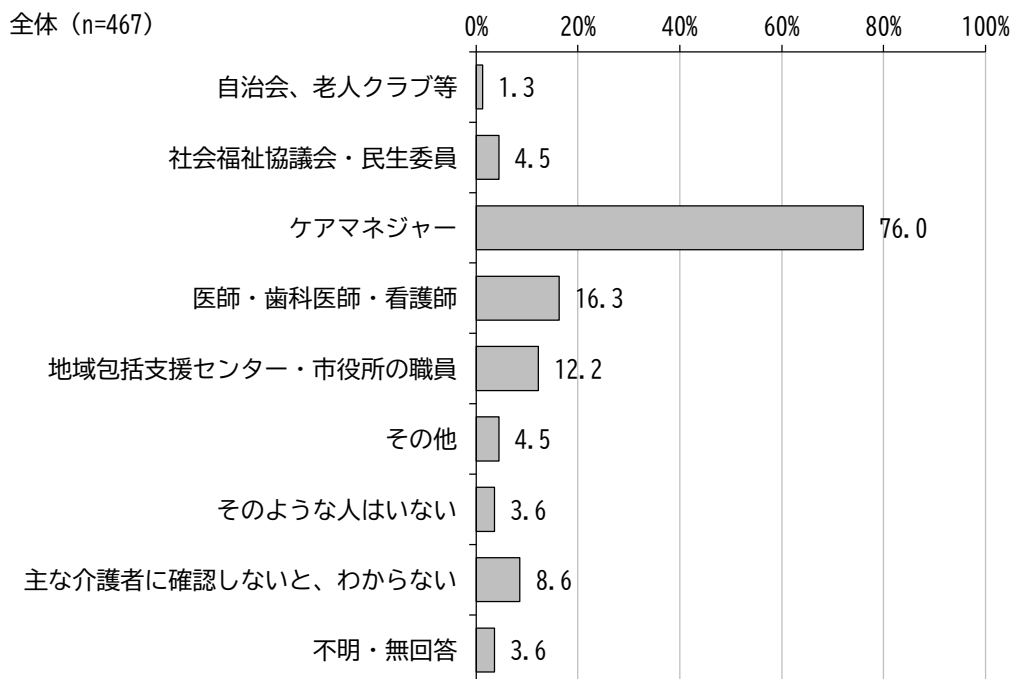
全体で「配偶者」が27.4%と最も高くなっています。



主なその他回答
ケアマネジャー
地域包括支援員
職場の同僚
愚痴は言わない
サービス事業所の職員・訪問看護
迷惑をかけてはいけないので言わない

(7) 家族や友人・知人以外で、何かあったときに主な介護者の方が相談する相手を教えてください（複数回答）

全体で「ケアマネジャー」が76.0%と最も高くなっています。



主なその他回答	
ケアマネジャー	後見人
近所の方・隣人	デイサービスの職員
訪問介護・訪問看護	専門職の友人

7 介護保険制度・高齢者福祉に関する意見・要望について

(1) その他、介護保険制度や高齢者福祉などに関するご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書きください

【相談体制・支援窓口】

自由意見 抜粋
もっと身近に相談できる機関をたくさんつくってほしいです。そして知識、他者に対する温かい職員のアドバイスを期待しています。
ケアマネジャーには、真摯に対応していただいています。

【緊急時・レスパイト対応】

自由意見 抜粋
主な介護者が体調を崩した時に介護する人がいないと困るので、すぐ対応してくれるとありがたい。
レスパイト入院の制度は、大変助かったことがあります。今後も介護者が介護していくうえで、大変必要だと思います。

【介護者（家族）への支援・負担軽減】

自由意見 抜粋
親を支えていくことによる精神的なプレッシャーは常にあります。フルタイムでの仕事にも気にかけていることが多い。介護者に対するケア、職場の理解が深まってくると良いと思います。
介護保険制度、高齢者福祉は充実していると思うが、介護者の老老介護、働き手が介護しなければならない。介護する者（家族）に対しての報酬、給料が必要だと思う。経済的にも精神的にもお金が必要です。
主介護者も高齢のため、今までできていた介護ができなくなることが心配です。

【施設入所・住まい】

自由意見 抜粋
親の特養を申し込んでいるが、本人の認知症状が酷いため、なかなか受け入れ施設が見当たらない。金銭的にも余裕はないが、病院から出て行ってくれと言われるのではと心も落ち着かない。
要介護3でも特養入所がしやすいようにしてほしい。グループホームや有料老人ホームは金銭的にも厳しいのが実情です。

【在宅サービス・訪問介護】

自由意見 抜粋
訪問介護の維持が難しいという話を聞きます。今後在宅介護の助けがほしくなると思うので、先行きに不安があります。（2件）
デイサービスでレクリエーションの準備にかかる手間や時間を、他のところにまわしてほしい。
介護サービスは充実していて、大変ありがたい。

【費用・経済的支援】

自由意見 抜粋
もう少し、オムツ代が介護を必要とする全員に支給されるようにしてほしい。外出時に介護タクシーを使っていますが、料金が高いので援助してほしい。
介護保険料が高い。
昔、介護保険料が給料から天引されていた時は高いと感じたが、実際利用しなくてはならない場面になった時にありがたみがわかった。約30年前に祖父の面倒を見ていた時と時代が変わったと感じた。

【移動・交通支援】

自由意見 抜粋
コミュニティバスやのりーとが乗り換えせず、どこでも行けるようになってほしい。車が乗れなくなるので、病院に行くことが心配。
病院へ行く時にタクシーをなかなか頼めないのが残念です。何パーセントか安く頼めれば、なお良いのですが。

【日常生活】

自由意見 抜粋
身体障がい者手帳1級の中でも、目が見えないことはとても大変です。
明日以降の不安を考える前に、今日一日をできることに注力して、「ああよく頑張ったなあ」と満ち足りた気持ちで、寝床に就くように心がけている。

